

第1号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策計画書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 210-0006  
 住 所 川崎市川崎区砂子2-11-1  
 氏 名 川崎信用金庫  
 理事長 堤 和也

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第9条第1項(同条第4項において読み替えて準用する場合を含む。)の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	川崎信用金庫		
主たる事務所又は 事業所の所在地	川崎市 川崎区砂子2-11-1		
該当する事業者 の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の事業者(任意提出事業者)		
主たる事業 の業種	大分類	J	金融業、保険業
	中分類	63	協同組織金融業
主たる事業 の内容	地域金融機関		
事業者の規模	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量	1,573	k l
	<input type="checkbox"/> 自動車の台数		台
	<input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t-CO <sub>2</sub>

## (第2面)

計 画 期 間	2019 年度 ~ 2021 年度
温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本方針	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減に向けた組織体制	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の内容に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
備 考	当金庫の地球温暖化対策の取り組みについては、ホームページで公表しています。 <a href="http://www.kawashin.co.jp/local/kankyou/houshin.html">http://www.kawashin.co.jp/local/kankyou/houshin.html</a>

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。
- 2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
- 3 計画書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。
- 4 ※印の欄は記入しないでください。
- 5 氏名（法人にあっては、その代表者）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあっては、その代表者）が署名することができます。

## 事業活動地球温暖化対策計画

### 1 温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本方針

#### (1) 温室効果ガス排出量削減に向けた方針

当金庫は、経営方針の中で「業務に伴う環境負荷の低減に努めるとともに、環境保護運動への参加や環境に配慮した商品の開発などに積極的に取り組む」ことを掲げています。この方針に基づき、環境に配慮した経営を目指しています。

#### (2) 削減対策実施状況の適切な進行管理（PDCAサイクル）を行うための方針

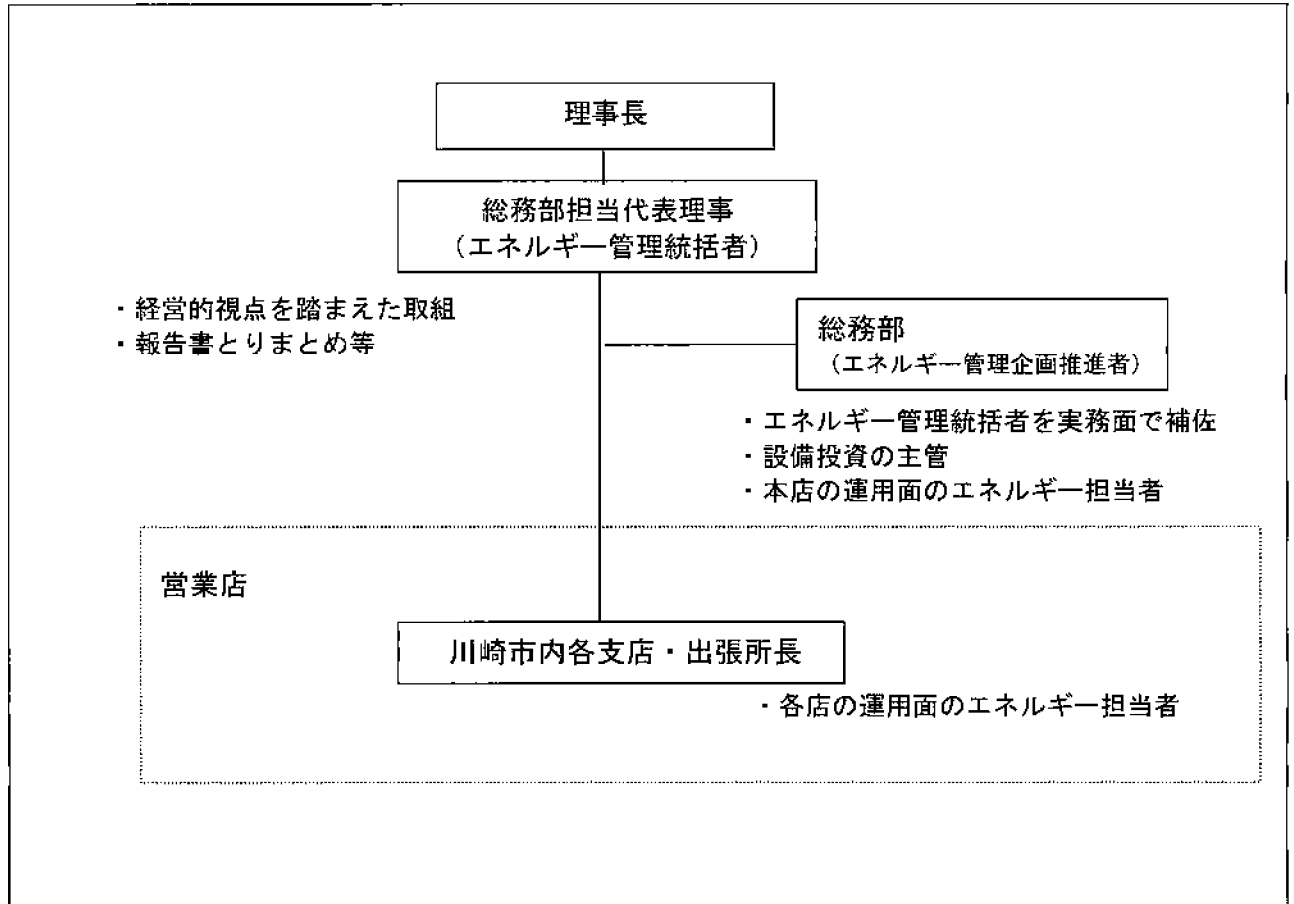
当金庫のエネルギー消費については、省エネ法における原油換算エネルギー使用量で見ると、電気が約9割を占めています。コンピューター、事務関連機器は技術の進歩により更改時に省エネ化が期待でき、現時点で金庫が主体的に省エネを図るには、空調、照明設備の更新が有効であると考えます。よって空調、照明設備の更新時に省エネ型への変更をすることを継続し、温室効果ガス排出量の削減を図って参ります。

### 2 温室効果ガスの排出の量の削減に向けた組織体制

別紙記載します。

指針様式第1号 別紙

2 温室効果ガスの排出の量の削減に向けた組織体制



3 温室効果ガスの排出の量の削減目標等

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減目標及び温室効果ガスの排出の量等

ア 基準排出量と目標排出量（(実)は実排出量を、(調)は調整後排出量を示す。以下同じ。）

		1、2、4号該当者等		3号該当者等		
基 準 年 度		2018				年度
目 標 年 度		2021				年度
基 準 排 出 量	(実)	2,916	(実)		(実)	
	(調)	2,842 t-CO <sub>2</sub>	(調)		t-CO <sub>2</sub>	
目 標 排 出 量	(実)	2,828	(実)		(実)	
	(調)	2,680 t-CO <sub>2</sub>	(調)		t-CO <sub>2</sub>	
削 減 量	(実)	88 t-CO <sub>2</sub>	(実)		t-CO <sub>2</sub>	
内 訳	対策実施による削減量	(実)	80 t-CO <sub>2</sub>	(実)	t-CO <sub>2</sub>	
	上記以外の削減量	(実)	8 t-CO <sub>2</sub>	(実)	t-CO <sub>2</sub>	
削 減 率	(実)	3.0 %	(実)		%	

イ 基準排出量原単位等と目標排出量原単位等（任意記載）

		1、2、4号該当者等		3号該当者等	
原 単 位 等 の 活 動 量		延床面積			
原 単 位 の 単 位		t-CO <sub>2</sub> /㎡			
基 準 年 度 の 値		0.05554			
目 標 年 度 の 値		0.05386			
削 減 率		3.0 %			

ウ 目標設定に関する説明

今後3年間に於ける目標設定については、全社的に進めてきたクールビズ・ウォームビズによる空調面での節電、照明器具の間引きによる節電、空調機・照明器具の省エネ型への更新等の施策により、年1%の排出量削減を目標とし、3年間で3%の削減を目指して参ります。

(2) 温室効果ガスの排出の量の削減目標（全社目標）（任意記載）

未記載

4 温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の内容に係る事項

(1) 措置の内容

ア 計画期間に実施する措置の内容 (別表第1から6等を参考に記載してください。)

計 画	以下の方針により温室効果ガスの削減に努めます。 1. 地球温暖化対策に関する取組を組織的に行い、継続的に対策を推進して参ります。 2. 新店舗建築、既存店舗建替えに際しては、省エネに十分配慮致します。 3. 照明、空調の既存設備の更新については、省エネルギー機器を導入して参ります。 4. 店舗運営にあたっては、エネルギー使用状況を管理し、運用面で省エネに取り組んで参ります。 5. 資源の効率的な利用や廃棄物の削減を実施するとともに、環境保全に寄与する金融サービスを提供するなど、環境問題に積極的に取り組んで参ります。
第1年度	/
第2年度	/
第3年度	/
計画期間における取組の評価 (第3年度の報告時に記載)	/

イ 実施済みの主な温室効果ガスの排出の量の削減対策内容

1. クールビズ・ウォームビズの実施による空調面での節電。 2. 照明器具の間引きによる照明面での節電。 3. 本店の照明器具の省エネ型への更新。 4. 支店・出張所の空調設備の更新。
---

(2) 再生可能エネルギー源等の利用等

ア 基準年度までに実施した再生可能エネルギー源等の利用に係る検討状況

(検討済みの場合は「○」、未検討の場合は「×」を記載し、検討済みの場合は検討結果を記載してください。)

再生可能エネルギー源等の種類	検討の有無	検討結果
太陽光	×	
風力	×	
バイオマス	×	
未利用エネルギー	×	
その他( )		
その他( )		

イ 再生可能エネルギー源等を利用した設備の導入状況・計画及び再生可能エネルギー源等の継続の保有状況・計画

種類	概要(規模、場所など)	導入(保有)年度
該当ありません		

(3) 基準年度までに実施したエネルギーの効率的な利用を図るための設備等の導入・検討状況

(導入済みの場合は「○」、導入検討中の場合は「△」、導入予定なしの場合は「×」を記載してください。)

設備等の種類	導入等の状況	設備等の種類	導入等の状況
電気自動車等への充電設備	×	エネルギー管理システム(FEMS、BEMS等)	×
電気自動車等から建物等への給電設備	×	その他( )	
EV、PHV、FCV	×	その他( )	

5 他の方の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置に係る事項

計画	未記載
第1年度	
第2年度	
第3年度	

6 その他、地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項

計画	未記載
第1年度	
第2年度	
第3年度	



7 基準年度のエネルギー起源CO<sub>2</sub>の排出の量等の実績 (1、2号該当者等)

(1) 事業者単位

ア エネルギー起源CO<sub>2</sub>の排出量

(実)	2,916	t-CO <sub>2</sub>
(調)	-	

イ 原油換算エネルギー使用量

1,573	K L
-------	-----

ウ 事業所の数

80
----

(2) 事業所等単位

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が 1,500k1 以上の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO <sub>2</sub> の排出量
該当なし		t-CO <sub>2</sub>
		t-CO <sub>2</sub>
		t-CO <sub>2</sub>
		t-CO <sub>2</sub>

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500k1 以上 1,500k1 未満の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO <sub>2</sub> の排出量
本店	川崎市川崎区砂子2-11-1	1,264 t-CO <sub>2</sub>
		t-CO <sub>2</sub>
		t-CO <sub>2</sub>
		t-CO <sub>2</sub>